

8.集中講義「旅行ビジネス論」(沖縄ツーリスト寄附講座)

本プログラムでは、旅行業、旅行ビジネスに関する基本的仕組みを理解し、国内外の動向および特に観光立県沖縄における最新の取組み事例を交えながら実践的に学ぶ。沖縄ツーリスト株式会社による寄附講義とし、2月に集中講義として開講する。

	講義内容	外部講師
第1回	旅行業とは	沖縄ツーリスト
第2回	沖縄観光の現状と課題	
第3回	グループワーク	
第4回	「明日の日本を支える観光ビジョン」(28年3月) 「観光ビジョン実現プログラム2017」(29年5月) 「沖縄観光推進ロードマップ」(29年3月)	
第5回		
第6回		
第7回		
第8回	国際通りにおける地域主導型観光	
第9回	ケーススタディ 「国際通りにおける地域主導型観光」	
第10回		
第11回		
第12回	着地型観光とは	
第13回		
第14回	ケーススタディ「南城市における着地型観光」	
第15回		

集中講義「沖縄ツーリスト寄附講座 旅行ビジネス論」担当：荒川雅志、沖縄ツーリスト

沖縄ツーリスト寄附講座「旅行ビジネス論」を2月19日～22日の4日間に渡り開講しました。会場も大学内ではなく、1日目、2日目は沖縄ツーリストの豊崎ビル、3日目は沖縄ツーリスト松尾本社と国際通り、4日目は南城市と普段の講義では味わえない学外での講義となり、フィールドワークも行った4日間でした。今年度は、2年生と3年生の21名が参加し、最新の旅行業について学びました。

1日目は、沖縄ツーリスト株式会社 代表取締役会長 東良和氏が講師となり、旅行業について、沖縄観光の現状と課題、グループワークを実施しました。観光客数の数え方が県によって違うこと、商品としての「モノ」と「サービス」の違い、旅行会社のコアサービスとアウトソーシング、地域主導型観光についてなどお話をいただきました。グループワークは、5つテーマがあり、学生を5つのチームに分け各チーム1つのテーマに取り組みました。

2日目は、沖縄ツーリスト株式会社 執行役員マーケティング戦略室長 安部潤氏から沖縄県の観光の政策「明日の日本を支える観光ビジョン」(平成28年3月)、「観光ビジョン実現プログラム2017」(平成29年5月)、「沖縄観光推進ロードマップ」(平成29年3月)について解説があり、グループワークにも取り組みました。

3日目は、沖縄ツーリスト株式会社 執行役員観光部部長 石坂彰啓氏より、国際通りにおける地域主導型観光をテーマに事例紹介があり、国際通りでフィールドワークを行いました。

4日目は、イーストホームタウン沖縄株式会社 代表取締役社長 相澤和人氏から、ウェルネスツーリズムを中心とした着地型観光について説明があり、南城市の事例紹介、フィールドワークを行い、4日間の集中講義を終えました。





文責：観光産業科学部 宜志富知恵子